

業務そくほう

日本貨物鉄道産業労働組合

2024. 2. 5

No. 704

2024年春実施

ダイヤ改正についての交渉

「共通」

1、今ダイヤ改正での増収見込みを明らかにされたい。

(回答) 約 19 億円の増収を見込んでいる。

組合・2024 問題を生かしつつ、更なる増収に繋がるよう私達は安全安定輸送に努めていく。

2、今ダイヤ改正での経費について明らかにされたい。

(回答) 輸送体系の見直しに伴う線路使用料・動力費の減等をはじめとして、全体として経費減になると見込んでいる。

組合・更なる経費節減に努めて頂きたい。

3、今ダイヤ改正における基準人員と現在員を明らかにし、余剰人員の活用について明らかにされたい。

(回答) 2024 年度初における鉄道事業部門の基準人員は約 4,820 人となる見込みであり、現在員はシニア社員 (コース B : 0.9 人換算) を含め約 5,200 人となる見込みである。

組合・了解した。

4、今ダイヤ改正におけるグループ会社基準人員と現在員を明らかにし、人員不足の場合における対応を明らかにされたい。

(回答) グループ会社の基準人員及び現在員は、グループ会社の責任範疇となる。

組合・グループ会社の要員が厳しいと聞いている。安全安定輸送・荷主との信頼関係のためにも、要員不足解消に努めて頂きたい。

会社・グループ会社の要員確保として、引き続き、当社 HP や支社総務部と連携した採用活動等に取り組んでいく。

組合・2024 問題が控えている。早急に対処願いたい。

5、災害や大規模な輸送障害に伴う、BCP対策の進捗状況と計画を明らかにされたい。

(回答) スムーズなトラック代行の立ち上げを目指し、主要駅周辺の高さ指定道路、高さ指定道路の設定を行政と連携して行った。船舶の有効活用について関係者と協議中である。

組合・鉄道貨物輸送から離れていったお客様を取り戻すことや、お客様と新規契約をするためにも、対策をしっかりと講じて頂きたい。

会社・引き続き、対策を講じていく。

6、2024年問題を踏まえた新たな顧客やニーズの着実な取り込みを図る上で、会社が行き組んでいる具体的な対策を明らかにされたい。

(回答) 従来からの長距離に加え、中距離についても商品力を強化し増送を目指す。

組合・新規契約は増えているのか？

会社・2024年問題を前に少しずつ問い合わせが増えてきている。しっかりと成案するよう営業活動を進めていく。

組合・営業活動を強化し、取りこぼすことのないよう契約を結んで頂きたい。

7、トラックのリードタイム延伸による鉄道のリードタイム延伸を推奨していくのか考えを明らかにされたい。

(回答) トラックのリードタイムの延伸がみられる地帯間について商品力を改善する。今改正では東京→広島について輸送力を増強した。

組合・速達性を求められているが、そうでない荷物もある。荷主が要望する商品を提供し、増収を図って頂きたい。

会社・お客様から利用しやすいように、ご要望を踏まえた一部列車の速達化や輸送力の再配置等により、新たな貨物の取り組みを実施して収入拡大を図っていく。

8、収益性の低い列車は大幅に見直し、将来を見据えた大胆な改革を図られたい。

(回答) ご利用状況を考慮し、東京→九州、東京→北海道の列車体系を変更した。

組合・機関車や貨車運用、荷主との関係もあるが、赤字を垂れ流している列車を見直し、スリム化を図って頂きたい。

会社・引き続き各列車の積載率の向上を目指していく。

組合・思い切った見直しを図って頂きたい。

9、ORSについて、廃止・形態変更はあるのか明らかにされたい。

(回答) 廃止・形態変更はない

組合・了解した。

10、大型コンテナネットワーク拡大とあるが、今後は31ftコンテナが主流となっていくのか明らかにされたい。

(回答) ISO20ftタンクコンテナ及び31ftコンテナの需要は堅調で、今後もネットワークを拡大していく。現時点、基本的に私有コンテナでの対応で考えている。

組合・将来をしっかりと見据えて商品づくりをして頂きたい。

会社・了解した。

11、設備投資について。機関車・コンテナ・フォークリフト、各種の投資額について明らかにされたい。

(回答) 2023年度の機関車・コンテナ・フォークリフトの投入に伴う設備投資額は、約120億円である。

組合・了解した。フォークリフト購入においては、グループ会社の意見をしっかりと聞いた上で購入して頂きたい。

会社・了解した。

1 2、フォークリフトオペレータ人員不足・作業負担軽減の対策を具体的に説明されたい。

(回答) フォークリフトの要員需給の逼迫による負担が改善するよう、グループ会社と連携し採用活用に取り組んでいる。

組合・貨車にコンテナを積まなければ列車は発車出来ない。労働条件改善も含めて丁寧に進めて頂きたい

会社・グループ会社の要員確保については、引き続き連携し行っていく。

組合・早急をお願いしたい。

1 3、女性社員の現場配属が増えており、ストレスを感じさせない働きやすい環境整備を早急に図られたい。

(回答) 女性社員の従事する職場の環境改善については、実態を把握した上で適宜行っていく。

組合・現場で働く女性社員が増えており、働きやすい職場づくりを早急に進めて頂きたい。

会社・計画的に実施していく。

1 4、業務体制見直しにより、要員見直し・職場廃止等があれば明らかにされたい。

(回答) 要員見直し等については各支社にて別途提示する。

組合・了解した。

1 5、業務委託を直営化する動きがあるが、理由を明らかにし今後も進んでいくのか明らかにされたい。

(回答) 業務委託の直営化については各支社にて別途提示する。

組合・了解した。

1 6、シニア社員の労働条件緩和を明確化されたい。

(回答) 雇用契約書による。

組合・グレーな部分が多くあり、一度精査する必要があると思うが。

会社・重量物の扱い等、労働協約に基づいた配慮を行う。

組合・現場ごとに独自のルール等があると思うが、一度精査することをお願いしたい。

会社・意見として聞いておく。

1 7、今ダイヤ改正を確実に履行できるよう、各現業機関からの改善要望等を聞き入れ、職場改善等を確実に行われたい。

(回答) 必要な設備投資は行う。

組合・安全安定輸送のためにも、積極的に行って頂きたい。

会社・了解した。

1 8、軍事物資輸送について鉄道貨物が注目を集めているが、JR貨物としてどのような考えなのか明らかにされたい。

(回答) 自衛隊資材輸送については従来も行っており、今後も需要に応じて行っていく。
組合・国と連携を図りながら進めて頂きたい。
会社・需要に応じて行っていく。

19、国内情勢を鑑み、コンテナ料金値上げを検討しているのか明らかにされたい。

(回答) 状況に応じ検討していく。
組合・全国的に料金や運賃において見直しが行われおり、JR貨物も検討すべきと考えるが。
会社・状況に応じて実施する。

20、安全安定輸送を担保した上でコスト削減を図られたい。

(回答) 安全の確立は鉄道事業者としての使命であり、安全の確立の上で、安定輸送の確保に真摯に努める。
組合・各旅客会社・荷主との信頼関係を築くためにも、真摯に努めて頂きたい。
会社・真摯に努めていく。

21、各支社別及び系統別の要員効率化について明らかにされたい。

(回答) 要員効率化については各支社にて別途提示する。
組合・了解した。

22、支社提案のスケジュールについて明らかにされたい。

(回答) 提示資料等、準備ができ次第、提案を行なう。
組合・了解した。

「運転関係」

1、要員需給について、要員不足生じないよう計画的に養成されたい。

(回答) 入所試験に向けた勉強会等の支援に取り組み、新規運転士養成の入所者数を確保し、必要な要員の確保に努めていく。
組合・安全安定輸送のためにも、要員確保をお願いしたい。
会社・要員確保に努めていく。

2、女性運転士が増えてきており、更衣室・寝室・トイレ等の職場環境整備を早急に図られたい。

(回答) 女性社員の従事する職場の環境改善については、実態を把握した上で適宜行っていく。
組合・ハラスメント防止・プライバシー侵害のためにも、早急に整備されたい。
会社・女性社員の設備については、適宜行っていく。

3、乗務員の負担軽減・お客様に良い商品を提供するため、新形式機関車の置き換え促進を図るとともに、女性乗務員が増えていることから、機械室に簡易的なトイレを設置されたい。

(回答) 必要な設備投資は行う。
組合・簡易的なトイレを設置については、議論を進めて頂きたい。
会社・機関車への簡易トイレ設置については考えてない。
組合・設置について、議論を進めるべきと強く言うておく。

4、乗務員からの聞き取り調査を行い、タブレット端末の有効活用を促進されたい。

(回答) タブレット端末の活用については、ニーズも踏まえ関係する部門と連携し具体化していく。
組合・あらゆる活用方法を模索しながら、本格運用に向け進めて頂きたい。
会社・引き続き、効果的な活用方法について考えていく。

5、輸送障害を減らすため、鳥獣対策強化を図られたい。

(回答) 引き続き、自治体等への要請を行う。
組合・荷主との信頼関係を構築するためにも、対策強化を図って頂きたい。
会社・了解した。
組合・難しい問題だがよろしくお願ひしたい。

6、目への負担軽減のため、サングラス使用を通達により正式に認められたい。

(回答) 現時点、その考えはない。
組合・使用を正式に認めている旅客会社もあり、検討して頂きたい。
会社・旅客会社の状況は認識しているが、現時点、実施の考えはない。
組合・認めて頂くよう強くお願ひしたい。

「駅関係」

1、コンテナ車の設備投資について、数年にわたり投入されていないが既存輸送機材だけで欠車を出さずに運用は確保できるのか明らかにされたい。

(回答) 必要な所要数は確保している。
組合・新しいコンテナ車の開発予定はないのか。
会社・現時点、開発の予定はない。

2、手ブレーキ検知装置について、本稼働の時期を明らかにされたい。

(回答) 2024年1月末までに各駅での試使用を開始する。
組合・本稼働時期はいつ頃を予定しているのか？
会社・早期に本稼働を実施したいが、試使用期であり、現時点で明らかにすることはできない。
組合・時期がきたら教えて頂きたい。
会社・了解した。

3、手ブレーキ検知装置について、自動更新の時間短縮及び手動登録をなくされたい。

(回答) 可能な改修は実施する。
組合・現場の意見を聞きながら、早急に進めて頂きたい。
会社・可能な改修は実施していく。

4、駅業務教育職場及びグループ会社との人事交流の拡充の考えについて明らかにされたい。

(回答) グループ会社との人事交流は、必要に応じて適宜行っていく。
組合・JR貨物グループ発展のためにも、さらなる拡充を図って頂きたい。
会社・必要に応じて行っていく。

-
- 5、コンテナの増備計画とコンテナ置き場の確保について具体的に計画があれば明らかにされたい。
(回答) 2024年春改正にあわせて、コンテナ2,900個を新造する。
組合・駅によっては、閑散期において「コンテナ置き場が足りない」という声をよく聞く。駅構内の改良工事も含めて、具体的な計画があれば教えて頂きたい。
会社・各駅と意見交換を重ね、解決に向けて取り組んで行く。
組合・今後、JR貨物が飛躍するためにも主要ターミナル駅の改良をお願いしたい。
- 6、IT-FRENSについて今後刷新する計画はあるのか明らかにされたい。
(回答) 現時点、明らかにするのは困難である。
組合・計画があれば、その時点で示して頂きたい。
会社・了解した。
- 7、交検余裕日数が長期化しているため短縮を図られたい。
(回答) コンテナ車の交検抜き取り計画については、コンテナ車運用と駅作業・交検発生想定を精緻に検証したうえで、抜き取り駅を指定しており、今後も交検施行時期までの必要日数の短縮に向けて引き続き追及していく。
組合・運用がスムーズに行われるように計画して頂きたい。
会社・引き続き、効率的な運用となるよう計画していく。
- 8、駅端末において操作コード「154」が利用できるよう改修を図られたい。
(回答) 現状で対処されたい。
組合・毎年、提出しているが中身だが、改修を強く望む。
会社・操作コード「154」は現業機関で利用しないことを前提とした機能であり、駅では操作コード「550」等で対応されたい。
組合・改修を強く望む。
- 9、列車編成通知書の機関車への自動表示を早急に進められたい。
(回答) 編成通知書が機関車モニターに表示されるようシステム改修を進めている。
組合・記載間違い等で列車遅延が起きていることもあり、早急に進めて頂きたい。
会社・改修は進めている。時期が来ればお伝えする。
- 10、C-COMASの補足機能は検修能力だけでなく、各駅の予備車など総合的な判断によって機能するようシステムの改修を図られたい。
(回答) 現状で対処されたい。
組合・現場の意見を取り入れ改修を図って頂きたい。
会社・将来の改修については設備投資等、全体計画の中で検討する。
組合・運用がスムーズに行えるシステムとされたい。
- 11、コンテナ荷役作業において、基本動作を厳守できる作業時間が確保されているか確認し、確保されていない場合は要員・作業ダイヤを見直されたい。
(回答) 必要な時間は確保している。
組合・現場から、「確保出来ない」との声があれば早急に改善して頂きたい。
会社・安全に作業できる時間は確保しているが、問題が発生すれば対応は行う。
-

1 2、コンテナ積付検査において、基本動作を厳守できる作業時間が確保されているか確認し、確保されていない場合は要員・作業ダイヤを見直されたい。

(回答) 必要な時間は確保している。

組合・現場から、「確保出来ない」との声があれば早急に改善して頂きたい。

会社・必要な時間は確保しているが、問題が発生すれば対応は行う。

1 3、入換作業において、基本動作を厳守できる作業時間が確保されているか確認し、確保されていない場合は要員・作業ダイヤを見直されたい。

(回答) 必要な時間は確保している。

組合・現場から、「確保出来ない」との声があれば早急に改善して頂きたい。

会社・必要な時間は確保しているが、問題が発生すれば対応は行う。

1 4、ダイヤ改正や2024年問題による輸送量増に伴い、輸送機材等の不足が発生しないようにし、輸送量増に伴う駅のキャパシティ拡大をされたい。

(回答) 貨物輸送量の増加に伴って、輸送機材等が不足とならないように計画していく。また、駅のキャパシティについては、必要に応じて措置方を検討する。

組合・不測の事態に備えて、常に先を見据え、良い商品を提供するためにも、積極的に取り組んで頂きたい。

会社・必要な機材は揃えていく。

組合・先程も言ったが、JR貨物が飛躍するためにも主要ターミナル駅、特に東京(夕)の改良をお願いしたい。

「検修関係」

1、コンテナ車長期運用離脱車(全検抑制など)の計画を明らかにされたい。

(回答) ダイヤ改正の所用に応じた使用休止、休止解除を実施している。

組合・現場が混乱しないようにお願いしたい。

会社・了解した。

2、C-COMASの検査配分が、適正なものになっているのか明らかにされたい。

(回答) 検査予定両数と留置両数に応じて捕捉を行っている。

組合・検査配分が偏っている場合が多々あり、精査が必要であると思うが。

会社・全体の平準化をシステムで行っている。区所毎の作業量のバラつきについては、回送等の手配で対応している。

組合・現場で働く側にとっては不便さを感じていることを認識して頂き、精査をお願いしたい。

3、DF200形式の後継機について、進捗状況を明らかにされたい。

(回答) 今後については未定である。

組合・何か決まった時点で教えて頂きたい。

4、新型コンテナ車の開発について、進捗状況を明らかにされたい。

(回答) 今後については未定である。

組合・何か決まった時点で教えて頂きたい。
